

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「令和4年度調剤報酬改定と薬剤師へのメッセージ」

「持続可能で質の高い医療提供体制に関する提言—プライマリケアチーム体制における薬局／薬剤師の役割—」

(2022年9月11日 日曜日)【午後】オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

午後の1コマ目は、厚生労働省 前薬剤管理官 紀平哲也様から、調剤報酬改定に込められた意義について、2コマ目は「持続可能で質の高い医療提供体制に関する提言—プライマリケアチーム体制における薬局／薬剤師の役割—」について日本総研 徳永陽太様から講義いただきます。薬剤師に必要な覚悟を学びましょう。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。

(細則による必須領域: A, D, E, F, I, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会
2	研修期間	2022年9月11日(日)【午後】 13:20~16:30
3	研修会場	Zoomを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信URLを送付いたしますので、開始時間になりましたら、そのURLをクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、医師:1.5単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(講義形式)
7	受講申込	締め切り:2022年8月26日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受け付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpc@ayumi.jp

プログラム(午後)

2022年9月11日(日曜日)

13:00～	受付
13:20～14:50	<p>「令和4年度調剤報酬改定と薬剤師へのメッセージ」</p> <p style="text-align: right;">講師:紀平 哲也</p> <p>令和4年度調剤報酬改定においては、調剤報酬の考え方が「薬剤師の業務の評価」から「患者に提供されるサービスの評価」として整理し直されるとともに、薬剤師による分析・評価・提案を医療機関等と共有する「連携」についての評価の充実が行われました。</p> <p>本研修会では、令和4年度調剤報酬改定の背景や経緯等、改定内容に込められた趣旨についてご紹介します。</p> <p>(細則による必須領域 : A, D, E, F, J)</p>
14:50～15:00	休憩
15:00～16:30	<p>「持続可能で質の高い医療提供体制に関する提言 —プライマリケアチーム体制における薬局/薬剤師の役割—」</p> <p style="text-align: right;">講師:徳永 陽太</p> <p>わが国の医療制度は、健康寿命の延伸に多大なる貢献をしている一方、少子高齢化、増え続ける財政負担などの諸課題に対する改革の必要性が訴えられてきたところである。新型コロナウイルスの影響も相まって、医療にかかわる様々な課題が顕在化し、国民の関心が高まっている今こそ、将来世代も含めた国民が安心でき、持続可能で質の高い医療提供体制を構築するための国民的な議論を行い、必要な改革を速やかに実行することが必要である。</p> <p>日本総合研究所は、医療制度をめぐる諸課題の解決と、あるべき医療の姿の実現に向けた検討を行い、必要な改革を戦略的に実現するための提言を取りまとめた。本講演では、日本総研が取り纏めた提言を紹介させて頂いたうえで、日本総研が考える持続可能で質の高い医療を提供するにあたり、これからの薬局/薬剤師に求められる役割についてお伝えする。</p> <p>(細則による必須領域 A, D, I, J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名 : 紀平 哲也 (薬剤師)

所属 : 厚生労働省 前薬剤管理官

氏名 : 徳永 陽太 (コンサルタント)

所属 : 株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

ヘルスケア・事業創造グループ